「河川技術・流域管理分野 流域課題」(令和2年度採択) 事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
中小河川の水害リスク低減策と地域水防災意 識向上に関する研究	高知大学 渋尾欣弘	A

<研究概要>

河川管理者と沿川自治体協働による中小河川の浸水リスク低減策の有効性を明らかにするため、内外水の複合氾濫モデルを用いて河川への影響を考慮したポンプ排水による内水低減効果とグリーンインフラによる雨水流出抑制効果を評価する。また、浸水に脆弱な地域住民の水災害に対する意識変革に向け、不確実性を伴うリスク情報を自発的な避難行動に結びつけるための情報伝達のあり方をアンケート調査と心理実験から明らかにする。

<事後評価指摘事項>

A評価のためコメントなし

※評価基準

A:研究目的は達成され、十分な研究成果があった。

B:一定の研究成果があった。

C:研究成果があったとは言い難い。